

事務事業名		飯田観光協会運営事業			会計	一般会計				
H27担当課等名		観光課		H27係等名	観光係		H26係等名	観光係		
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり						
		施策	13	新しい力による新しい産業づくり						
目的	対象(誰・何を)	飯田観光協会会員			対象指標	指標名及び単位			26年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	多様な産業が連携し、飯田市及び付近の観光地、民芸品・物産を紹介宣伝し、観光客の誘客を図る。				会員数				179
	向上させたい上位施策の成果指標	観光消費額(億円)								
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	飯田観光協会のホームページ「南信州ナビ」アクセス数(万回)			260	301	310	320		
	定性目標									
事業概要	<p>飯田観光協会は、行政と民間が協力して観光振興を行う団体であり、民間主導で観光関連事業を行っている。                  (事業内容:飯田観光協会規約より)                  ①観光資源の整備 ②観光施設及び観光案内所の整備及び運営 ③観光事業者等の養成及び研修 ④内外の観光客の誘致促進                  ⑤内外の観光に関する情報の収集及び提供 ⑥内外の観光に関する調査、研究 ⑦特産品の斡旋、宣伝等販路拡大 ⑧各種関係団体及び会員相互の連絡協調 ⑨観光振興事業の企画 ⑩その他                  市は協会と協働し、事業内容の推進を行う。</p>									
26年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	1 観光協会事務局体制の強化 専任事務局による観光振興事業の推進と情報の受発信 2 観光協会運営補助 (1)理事による事業運営(理事会の開催) (2)プロジェクトによる事業の推進 (3)ウェブサイトによる情報発信(南信州ナビ) (4)観光宣伝キャラバン等誘客事業の実施と支援 (5)物産展への参加及び協力 (6)旅行商品商談会への参加				1 事務局員数  2 (1)理事会の開催数 (2)プロジェクト数 (3)総アクセス数 (4)誘客事業の回数 (5)物産展出展回数 (6)商談会参加回数			1 5人  2 (1) 10回 (2) 7事業 (3) 3,006,072回 (4) 9回 (5) 34回 (6) 3回		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		21,965	11,050	11,050	11,050					
国庫支出金										
県支出金		4,466								
起債										
その他										
一般財源		17,499	11,050	11,050	11,050					
人件費計(千円)②		1,788		1,788						
正規職員所要時間		500		500						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		23,753	11,050	12,838	11,050					
事業内容・目標達成状況の振り返り	協会内での事務分担を行い事業を進めているが、事務局長の担う役割が大きく、人的な課題が発生している。 観光PRについては、協会と協働して取り組みを継続することができた。									
改革改善の考え方	①問題点	事務局長1名で全てを管理しているため手が回りきれない部分もあり、さらに事務局体制の強化が必要								
	②改革提案	人員確保による協会事業の推進と活性化								